

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.296

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿 2-8-2 CCC ビル
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <https://chiba.life-line.tv/>
郵便振替；00110-8-579669
ゆうちょ銀行；〇一九店(当座)0579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「人生の旅路」

日本基督教団勝浦教会牧師 坪内 時雄

わたしたちの人生は、よく旅に喩えられることがあります。人生の旅と言いますと、その終着点、それはどこでしょう。ゆりかごから墓場まで、人間は生まれて、そして、死んで、お墓に入って人生は終わりと考えている人は少なくないと思います。しかし、わたしたちの人生の旅路の果ては、死んで終わりということではありません。それではどういうことか、死んでから、幽霊になって、ウラメシヤと言いつつ、この世をさまようのか、そうではないのですね。

キリスト教における死は、それで、すべて終わりということではありません。「クリスチャンの人生観は、死の向こうにも生きる世界がある」というものです。

さて、身近な人を亡くすことは、寂しいことです。悲しいことです。けれども、それは、この地上では、会えないという、ひと時の別れにすぎないということです。

わたしたちの信仰の先駆者が今、眠っておられます。しかし、やがて、信仰の先駆者には、時がきたならば、再度、会えるという希望があります。信仰を与えられたものには、神さまに創られた人間が再び神さまのもとに帰るといふ安心感があります。

仏教のように、「魂の供養」という要素はありません。

キリスト教は、亡くなった方々の、故人の生涯やその足跡、在りし日の、その人、その存在そのものを偲ぶことを大切にします。

キリスト教の葬儀は、その特徴は、悲しみ、寂しさはあるけれども、絶望がないということです。

葬儀の時、それは、遺族や関係者には、慰めの時であり、わたしたちも、やがては、死すべき存在であることを思い起こし、生を見つめ直す機会となります。

神道は、一部の神道を除いて、人間の死を汚れた者として、忌むべきものとして、触ったり、かわったりすることはほとんどないようです。

キリスト教は、縁起をかついだり、忌むべきものとして関係をたったりするということはありません。

ヨハネ 6:39 「わたしをつかわされたかたのみこころは、わたしに与えて下さった者を、わたしがひとりも失わずに、終りの日にはよみがえらせることである。」 6:40 「わたしの父の御心は、子を見て信じる者が皆永遠の命を得ることであり、わたしがその人を終わりの日に復活させることだからである。」

わたしたちの人生と言う旅においては、試練は、苦難はつきものです。クリスチャンにもそうでない人にも何人にもこれを逃れることはできません。

福音、ライフ・ラインのお働きは人生の道標を示してくれますね。感謝。

「千葉ライフ・ライン事務局」からの とれたてホットニュース



神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

(新改訳 2017Ⅱ コリント 1:4)

1. スマホ伝道。

私(山本)は教職でありながら、「世の光」の放送を聞いて伝道されています。そして、人々には機会があったら「スマホご使用ですか?」と声をかけ、「世の光」の検索を示して番組案内をしています。

「ライフ・ライン」の見逃し配信も「BRIDGE」を紹介できます。時代の「伝道前伝道」ですね。人間関係を作り、伝道前伝道をし、福音を伝える。時代の伝道は三段階が必要でしょうか。

2. 番組放映支援感謝。

番組放映の支援を感謝いたします。献金は郵便局ATMから、またコンピュータ、スマホからゆうちょダイレクトでもできます。よろしくお願いたします。

郵便振替 千葉県テレビ伝道協力会
記号番号 00110-8-579669

3. ライフ・ラインCMを募集します。

CM献金は、教会案内と番組放映の維持の働きをいたします。毎月1回の案内は3,000円、写真入りは4,000円です。よろしくお願いたします。お申込み、お問合せはホーム・ページ、あるいは山本進090-6709-0726。

4. 事務局より。

番組の継続を祈って、献金を毎月教会で取りまとめて下さったり、個人的に献金して下さったり、多くの信仰者に支えられ番組が作られています。番組を通して多くの方に福音が届きますように。

放送レスポンス状況

毎週放送のレスポンス

3月 千葉40通(初めてお便り14通)

聖書通信講座

お祈りありがとうございます。3月は、初級1名と上級1名が修了、感謝です。中級1名が受講中です。引き続きお祈りください。在主。(山本進)

<2026年5月の千葉ライフ・ライン祈禱会・委員会>

5月12日(火)午前10時半~12時の予定
千葉クリスチャンセンター(CCC)ビル3F
グローリア足達会計事務所

(〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
連絡先 TEL 043-247-3058 事務局)

<奉仕とお交わり>

5月16日(土)午後1時から千葉クリスチャンセンタービル3F、税理士法人グローリア足達会計事務所(TEL043-243-8001)でニュースター発送を行います。お時間を見計らってご奉仕ください。奉仕を行ってくださる方、お待ちしております。



<3月のおたよりから>

<1週目>・岩崎社長によくぞ乗り越えてこられました...と言いたいです。教会、牧師さんに恵まれましたね。お仕事が順調に発展する事を祈っています。

<2週目>・震災を体験されていない韓国のゴン・ミンさんが、真摯に被災者の方々に向き合って演奏活動をされていることに、心を打たれました。

<3週目>・毎週、拝見しております。朝食の時間主人と2人、主人はクリスチャンではありませんが、色々意見交換したり理解はあります。アニメのイエス様は私にとって初めて楽しみです。主人と2人で是非観に行きたいです。

<4週目>・家族が病気で大変な中、作られたゲームに大変興味が湧きました。「インタラクティブノベル」という言葉を初めて聞きました。YONAさんが、神様が喜んでくれる道を探したのがすごいと思いました。

<5週目>・私たちが選択できないこと、人にとって不幸なことは、神のわざがあらわれるためである、というメッセージに大きな希望を持ちました。イエス様によって新しく作りかえられたことを励みに、日々歩んでいきたいです。賛美やフラダンスも素敵でした。

<あとがき> 高市首相が憲法9条を土台に「日本にできることとできないことがある」とイラン攻撃の加勢はできないことを伝えました。トランプ大統領に嫌われてもよいと思います。地の上に平和を。(山本)

【 祈 り 】 番組制作・必要の満たし・視聴者の増加とたましいの救いのため